

各分科会における検討状況について

| | 2025年 | | | | | | | | 2026年 | | |
|--|-------|----|----|----|----|-----|-----|-----|-------|----|----|
| | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| コンソーシアム (全体会) 5/16 ▼設立 8~9月 ▼実験公募 12~2月 ▼実験実施(フェーズ1) ・ユースケース/検証項目 ・実験見学 3/16 ▼実験結果等の共有 | | | | | | | | | | | |
| ビジネスモデル分科会 5/16 ▼第1回分科会 ・キックオフ ・事業シミュレーション(案) 6/6 ▼第2回分科会 ・事業シミュレーション ・事業成立に向けた論点と課題の抽出(提供すべきサービス等) 10/29 ▼第3回分科会 ・R7実験計画 ・技術開発の方向性(案)(ロードマップ(案)) 3/16 ▼第3回分科会 ・事業成立に向けた論点(貨物需要) | | | | | | | | | | | |
| オペレーション分科会 5/16 ▼第1回分科会 ・キックオフ ・R7実験ユースケース/検証項目(案) 6/26 ▼第2回分科会 ・R7実験ユースケース/検証項目 ・R7実験応募/選定条件 10/29 ▼第3回分科会 ・R7実験計画 ・技術開発の方向性(案)(ロードマップ(案)) 3/16 ▼第4回分科会 ・技術開発の方向性(ロードマップ) | | | | | | | | | | | |
| インフラ分科会 5/16 ▼第1回分科会 ・キックオフ ・道路構造カルテ、整備形態選定フロー(案) 7/17 ▼第2回分科会 ・整備形態選定フロー ・ケーススタディ区間選定 10~11月 ▼各社ケーススタディ(本線)実施 12/5 ▼第3回分科会 ・ケーススタディ(本線・拠点) 12~2月 ▼各社ケーススタディ(拠点)実施 3/16 ▼第4回分科会 ・ケーススタディ(本線・拠点) | | | | | | | | | | | |

今年度の主な論点

- ・事業シミュレーション
- ・事業成立に向けた論点と課題の抽出

今年度の主な論点

- ・今年度の実証実験にて検証すべきユースケースの設定
- ・技術開発の方向性(ロードマップ)

今年度の主な論点

- ・整備形態の検討
- ・具体的な区間を想定したインフラ面のケーススタディ

○自動物流道路の取組について、より多くの方々に理解や関心を持っていただくため、シンボルとしてロゴマークを作成。今後、自動物流道路の取組を周知・PRするための広報活動に使用。
(ex.コンソーシアム資料の隅に配置 等)

【ロゴマーク】



自動物流道路

○グレーで既存の道路を表現しつつ、
ネイビーで新たな道路として自動物流道路を表現。

※WISENETの一部であることを
表現するため、自動物流道路は
WISENETのロゴマークと同色



○自動物流道路を矢印として、「技術創造による
多機能空間への進化」へ進んでいくことを表現。

○既存の道路よりもサイズを一回り小さくし、
省スペースな専用空間であることを想起させる。

○丸みを帯びた親しみやすい字体としつつ、
道路局の取組として、「道」という文字を強調。

○自動物流道路の文字をパレットに載せて表現し、
規格化されたパレットで荷物を運ぶことを想起させる。



自動物流道路